

TD-1230S 組立説明書

この度はナガラTD-1230Sをお買い上げいただき誠に有難うございます。
このアンテナは小型軽量ながら、入念に設計された10/18/24MHz帯用高性能ダイポールです。
組立の前に説明書をよく読みアンテナの構造、組立方法などを十分理解して作業にあたって下さい。

Profile

- 10・18・24MHzのハイパワー仕様マルチバンドダイポールWARC BANDをハイパワーを安心してお楽しみいただける高性能ダイポールです。

§ 仕様

周波数	10/18/24MHz帯
形式	ロータリーダイポール
エレメント長	9.35m
風圧面積	0.28m ²
回転半径	4.7m
重量	6.7Kg
最大入力	3KW SSB 2KW CW
適合マスト径	48~60mm
VSWR	帯域内 1.5以下

1. 組立準備

部品表をよく見て部品がそろっているか確認して下さい。

組立順序は 1) エレメントサポート部の組立
2) 各エレメントの取付
3) バランの取付
4) テナコートの塗布
5) マストへの取付

- * 多人数で作業を行うときは必ずリーダーを決めその人の指図で作業を進めて下さい。
各自がバラバラで組立るとミスが発生原因にもなりかねません。リーダーは必ず他のメンバーの進行状況を把握し、出来具合を責任を持ってチェックして下さい。
- * パイプの接合部分にホコリ、ごみ、砂等が付着しないよう気をつけて下さい。それらが有るとパイプが抜き差しできなくなる場合があります。
- * パイプの接合部分、セルフタップネジには必ずペネロックスを塗布して下さい。接触障害を防ぎそれぞれがスムーズに挿入できます。
- * テナコートの塗布は金属部分だけにとどめ、プラスチックには塗らないで下さい。

2. 組立

1) エレメントサポート部の組立

- 8個のインシュレーター(3)をエレメントサポート(1)にM5×20ネジ(4)とM5ロックワッシャー(7)で取り付けます。このときM5×20ネジは強く締め付けしないでインシュレーターが軽く動く程度にしておきます。

- エLEMENT 28.58/25.4×1826(9)の25.4パイプ側にあるタッピング穴(3.7 mm)が下を向くようにインシュレーター(3)のV溝に穴を合わせM5×50(6)とM5ロックワッシャー(7)を使って取り付けます。一番内側のインシュレーターにネジ止めするときは給電用の balan リード線(94)を合わせて取り付けて下さい。
- ELEMENT(9)のネジ止めが出来れば、先ほど仮止めしておいたM5×20ネジ(4)をしっかり固定します。
- ELEMENTサポート(1)にELEMENTサポート補強材(2)をM5×35ネジ(5)、M5ロックワッシャー(7)及びM5ナット(8)で取り付けます。

2) ELEMENTの取付

- トラップやELEMENTパイプの差込み部分にペネトロックを塗布します。それぞれのパイプを差し込んでタッピング穴を合わせ4×8セルフネジ(16)で締めつけます。セルフネジにもペネトロックを塗ると締め付けやすくなります。
- トラップやELEMENTパイプにはカラーマークが付いています。このマークの付いた側が必ずマスト寄りになるよう取り付けして下さい。反対に取り付けると正常に動作しません。
- ELEMENT 22.22×950(10)のカラーマーク側をELEMENT(9)に差し込みネジ止めします。
- トラップ(12)のカラーマーク側をELEMENT(10)に差込みネジ止めします。
- 先端ELEMENT 15.88×1600(11)のカラーマーク側をトラップ(12)に差込みネジ止めします。先端ELEMENT(11)に15.88キャップ(18)をはめ込みます。

3) balanの取付

- 専用HF balan(91)に貼られているラベル[HF-BALUN]の文字を正面になるように、先ほど給電部に取付けたリード線を専用HF balanに取付けます。この時、M5のナットの締め付け強度に注意して下さい。締めすぎるとbalanが壊れます。

ご 注 意

balan本体とbalanリード線の取付け部分のネジは、プラスチックにネジがインサートしてあります。必要以上に強い力で締めますとbalan内部が破損することになります。締め付け強度は10Kg/cm以下の力でお願いします。

- balanにbalanランプ(92)を通しネジで固定します。
- 同軸ケーブルにMP接線を取付け、balanのMRコネクタに接続し、防水処理を施します。この時、防水処理はコネクタ部だけにして下さい。balanのコネクタの周りには隙間は、水抜きギャップです。物を詰めないで下さい。
- 最後にbalanランプをM5×68×83Uボルトセット(93)を使いマストに取り付けます。

4) テナコートの塗布

- ELEMENTのつなぎ目からはみ出したペネトロックをふき取ります。
- 組み上がったELEMENTやトラップ、ELEMENTサポートにテナコートを塗布します。但し、プラスチック部分には塗らないで下さい

5) マストへの取付

- マストランプ(13)及び5/16×60×135Uボルトセット(14)を使い、バックプレート(15)をELEMENTサポート側に当てマストに取り付けます。

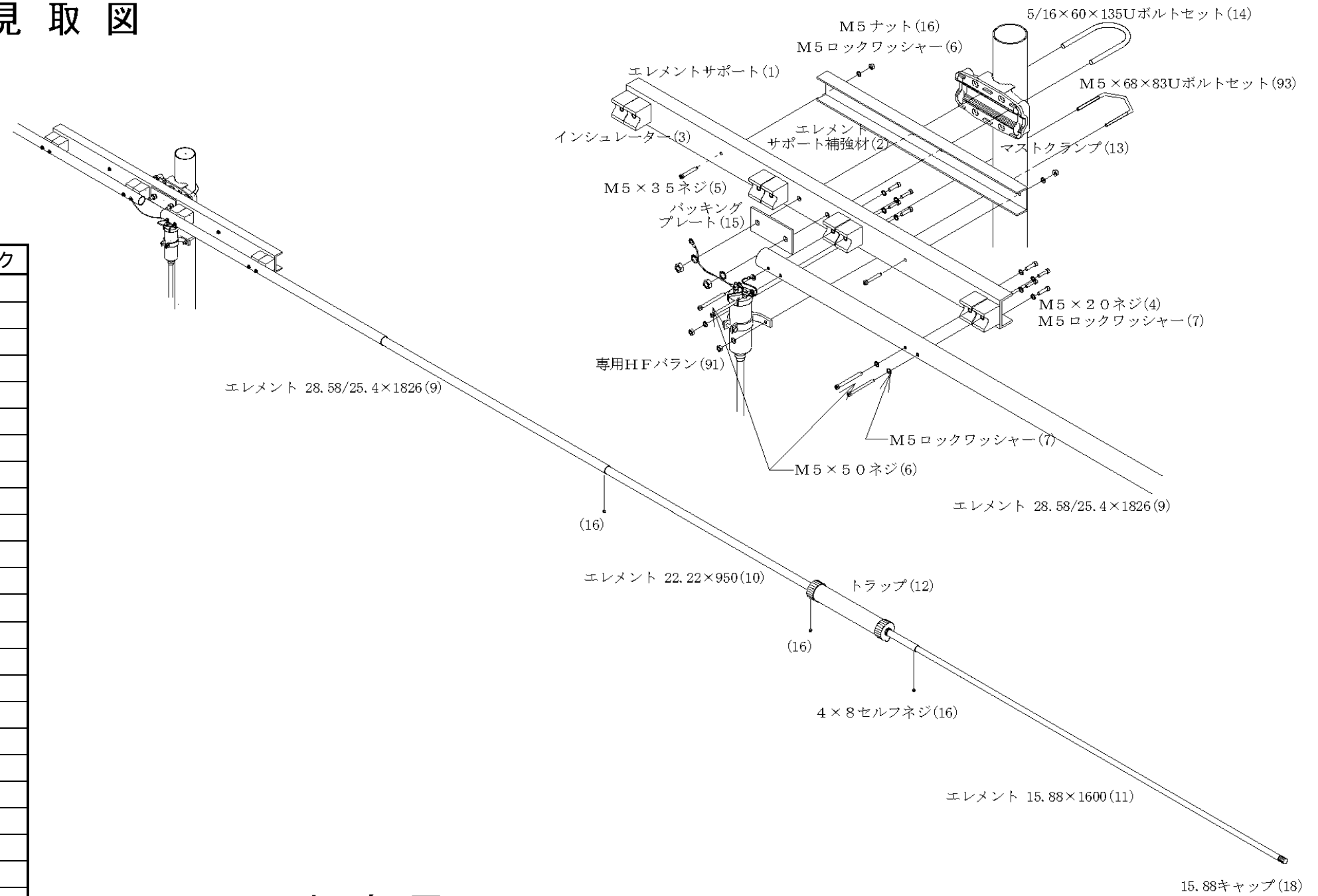
アンテナの防水処理について

アンテナは屋外機器として設計されています。そのまま防水処理をしないで御使用下さってもまったく問題はありません(balanコネクタ部を除く)。もし、テーピングやコーキングをされる場合は、ELEMENT接続部とbalanコネクタ部だけに留めておいて下さい。トラップアッセンブリーの部分は自然に水が抜けるように配慮がなされているため、防水処理はしないで下さい。

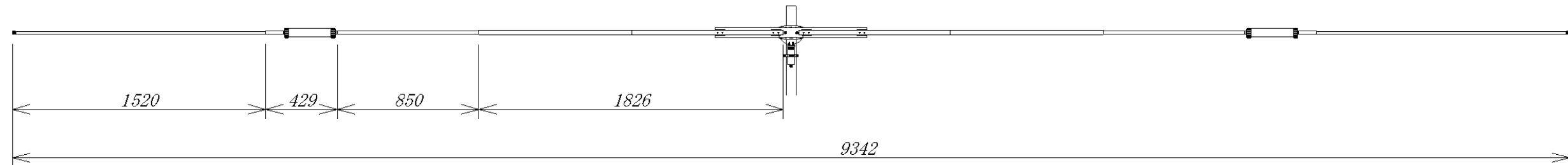
組立見取図

TD-1230S 部品表

部品番号	部 品 名	数量	チェック
1	エレメントサポート	1	
2	エレメントサポート補強材	1	
3	インシュレーター	8	
4	M5×20ネジ	16	
5	M5×35ネジ	2	
6	M5×50ネジ	8	
7	M5ロックワッシャー	26	
8	M5ナット	2	
9	エレメント 28.58/25.4×1826	2	
10	エレメント 22.22×950	2	
11	エレメント 15.88×1600	2	
12	トラップ	2	
13	マストクランプ	1	
14	5/16×60×135Uボルトセット	1	
15	バックアッププレート	1	
16	4×8セルフネジ	6	
17	抹 消		
18	15.88mmキャップ	2	
19	テナコート 1/12	1	
20	ベネトロック	1	
21	組立説明書 (本書)	1	
91	専用HFバラ	1	
92	バラックランプ ネジ付	1	
93	M5×68×83Uボルトセット	1	
94	バラックリード線	2	



寸法図



NAGARA

株式会社 ナガラ電子工業
〒525-0013 滋賀県草津市新堂町 160
NAGARA DENSHI KOGYO CO., LTD
160 SHINDO-CHO KUSATSU-SHI 525-0013 JAPAN

TEL (077) 568-1271
FAX (077) 568-1274
TEL +81 77 568 1271
FAX +81 77 568 1274